

新潟市新津斎場 指定管理事業報告書

平成 27 年度 実施内容

事業計画内容	実施内容
地域・地域経済への貢献	新津斎場を考える会の供養会及び会合に参加し、情報交換を行いました。
個人情報保護のための方策	業務で使用した書類はシュレッダー処理を行いました。 PCにはパスワード保護及びセキュリティー対策を実施。
職員研修及び育成の方法	新潟県内の事業所（白根斎場、糸魚川市斎場）とのミーティングを月1回開催し、情報共有と相互研修を行いました。
職員配置の考え方	経験者を責任者として配置し、管理指導を行いました。また、他斎場と連携し、欠員時には応援態勢を取り対応しました。
職員の雇用・労働条件	タイムレコーダーによる勤務管理を実施しました。
施設管理の方策	定期業務を計画的に実施しました。火葬炉設備については日常点検項目を見直し、酸素濃度計についての内容を追加しました。業務中に気付いた点などは、ノートに記載し、職場内で共有して改善しました。
要望や苦情に対する対応	利用者アンケートを場内設置のほか、ハガキによる回答収集を行い、10月から2月末までに101通の返信を頂きました。
災害に対する対応	火災訓練、避難訓練を実施（8月25日・2月19日）新潟市白根斎場と合同でAED取扱研修（3月9日）電気設備点検に合わせて停電からの復旧訓練（6月19日）
事故防止と発生時の対応	対応方法に漏れがあった箇所を精査し、マニュアルの更新と職員への指導を行いました。生け垣の切れ目にロープを設置しました。
経費縮減の具体的な取り組み方法	節電、節水を心掛け、こまめな電源OFFなどを行いました。初年度のため、消耗備品等の購入がありましたが、必要最小限にいたしました。
斎場業務に関する基本的な考え方	丁寧な対応を心掛け、お困りの利用者には職員から声掛けを行いました。葬祭事業者との意見交換会を実施しました。
利用者平等利用の確保	予約システムの運用を適正に実施しました。
利用者への配慮の基本的な考え方と取り組み方法	利用者に安心感や信頼感を持っていただけるように、トイレや待合室の日常清掃、外構の落ち葉清掃、除草を行いました。